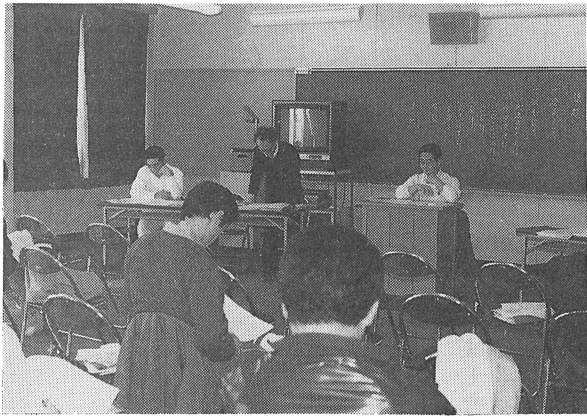




ゆり北

第57号(6期第10号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

第三回

自治委員会の報告

八十八年度第三回自治委員会が十二月十一日(日)開かれました。前回の自治委員会以降の活動として提起された生活・環境部による、自転車整備等年末にかけての活動を中心に話し合いが持たれました。

各専門部毎の内容及び、自治委員から出された意見は次のとおりです。

うことで定着させ発展させたい。今後の活動としては四月の花見があるが、八十九年度の活動の準備にも入っていききたい。

△会長報告▽

夏祭り、文化展、大掃除等の大きな行事を終えあと数ヶ月を残すのみとなったが、新会員を増やす活動や住都公団との交渉等もあり新年度へつながる活動を期待したい。

△生活環境部▽

大掃除に合わせて実施した自転車整理は二六七台を回収(詳細は既報のとおり)したが、整理だけでは限界がある。駐輪場の有効利用を図る必要があるのではないか。なお、自転車の識別マークは来年度に配布したい。

△公団・自治体部▽

住宅設備に関する要望を現地調査を実施して要望案をまとめた。今年度中に公団交渉を実施する。その他の活動として駐車場の増設問題や有楽町線の増発要望を行う予定。

△文化体育部▽

出品者六十一名、作品数三十点、見学者は二日間二百名で文化展が実施された。今後も十一月実施とい

自治会へ新加入!

自治会発足5周年の節目として、設立以来初めて本格的な加入の呼びかけを12月中旬から実施しました。(40世帯加入)

- 全体で600世帯が自治会員。新たに40世帯入会し、加入率も76.2%になりました。
- 分譲は370戸、加入率83%。4号棟、6号棟は90%の大作。
- 賃貸は230戸、加入率67.5%、12号棟は75%強の加入、今年度中に全体で70%をめざします。
- 引きつづき加入の呼びかけをおこないます。入会ご希望の方は役員または自治委員、世話人までご連絡下さい。

自治会費集金のお知らせ!!

昭和63年度第4期分の集金を行ないます。2月中旬~下旬に役員・自治委員が伺います。

- 駐車の増設には植栽帯の問題等環境対策にかかるビジョンが必要ではないか。
 - 各設備に故障がでてくる時期なので、自治会員に安価で回転できる製品の紹介等情報を提供してほしい。
 - メインストリートでのバイクの通行を禁止すべきと思う。
- 大掃除の後の自治委員会でしたが出席された皆さん大変ご苦勞様でした。次回は三月末を予定していますのでよろしくお願い致します。

私の年末自治会活動

十一号棟 小田切 稔

当日は年末のいそがしい一日をさいて、朝から年末大掃除会・不要自転車の回収が行なわれましたが、残念なことは、参加する方の顔ぶれが毎年同じ人であり(我が棟出席者は三人)自分たちの団地であるということをもう少し認識していただきたいと思っています。

第三回自治委員会は、役員を含め二十人程度と空席が目立ちました。当日の内容は各部の経過報告と今後の活動予定の発表でした。

その中で「会員と非会員の問題」については、多くの発言があり、もう少し差をつけてはどうか、特に「ゆり北新聞」は会員の会費で発行しているのに、非会員に配布する必要はないという発言があり、今後自治会でも十分検討していく問題であると考えます。

以上が第三回自治委員会の内容です。先にも記しましたが当日の出席者は役員も含め二十名程であり、まことに淋しい限りです。年四回の自治委員会であり、また役員・自治委員・世話人という事をもう少し自覚して都合をつけて出席すべきではないでしょうか。但し今回に限っては連絡が不十分であったのかもしれないが。

「ゆり北」

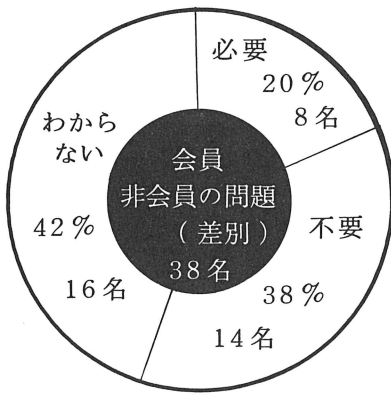
新聞討論(その一)

「ゆり北」十二月号でお知らせしたように、今月号より新聞討論を開始します。討論の進め方については左記の通りです。

一、意見を提出してくれた人(自治会名簿より無作為に十戸おきに抽出しました。)

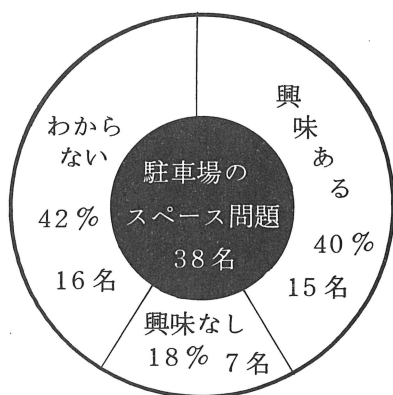
一、全体討論形式を採用しました。一、テーマは「会員・非会員の問題」「駐車場スペースの問題」を取り上げました。

今回は七十五戸に投稿依頼しましたが、三十八戸より意見が寄せられました。その結果は次のようでした。



Aさん 会費を払っているのに、差別しないと会員の意味がない。会費は高すぎる。自治会と子供会を分けてはどうか。

Bさん 遠くの親戚より近くの他人というが、住民同士の和が必要であり、自治会活動を理解してもらい住



Aさん スペースが狭すぎ全車収用は無理なので料金を高くするか、民間駐車場を借りる人への補償を考えるべきだ。

Bさん スペース確保は難かしいが、子供達の遊び場と接近しているので危険を感じます。従ってこのまま

みよい町づくりを目指す必要がある。

Cさん 差別をつけるのではなく会員が「入会してよかった」と思えるように、もっと啓蒙運動をすべきで、自主的に参加するのが望ましい。

Dさん 会員だけの活動では、自治会活動の目的にそわないのではないかと。差別をはじめたら、本来の目的は達成できないと思います。

Eさん 「差別」と聞くと抵抗があるが「区別」であれば、それは必要と思う。また自由入会である以上は、差をつけた方がよいと思う。

その他非会員からも会費を徴収して住民全員が協力してゆけたら、理想的だという意見などありました。

十分です。

Cさん 駐車場自体不要です。仕事で必要な人は、独自で確保すべきです。当団地は駅にも近いので車は必需品ではないと考えます。

Dさん スペースを増して下さい。例えば、立体化、団地外スペースの確保、近隣にパーキングビル建設等が必要で

Eさん 来客専用の駐車スペースがほしい。

次回からは、今回の意見に対してどう考えるかを投稿してもらいます。投稿依頼は、自治会名簿より無作為で抽出しますので、依頼された方は是非御協力下さい。

家族で行った 東京タワー

小三 熊倉俊幸

ぼくは、三日に東京タワーに行きました。一階からエレベーターにのるのに二十分かかったけどのってしまつたらすぐでした。エレベーターの中からけしきが見えました。

だんだん上がついていって、落ちると、しんじやうぐらいになりました。そして、もっと高い二百五十mのとくべつてんぼう台に登る前すぐ待ちました。一つしかエレベーターがないので、一回行ったら十五分もまたないとだめだからがまんしました。とくべつてんぼう台について、まだから見たら車がミニ四駆みたいで人が豆つぶみたいでした。お父さんのそうがんきようをもってきたので、長くみられました。まじから、光ヶ丘をみたりサンシャインをみたりしました。そうがんきようで遠い方までよく見られたのでよかったです。下りエレベーターにのってかえるときロープがきれたみたいにおりていったので、ちよつとドキドキしたけれど、ちゃんとおりられてほつとしました。帰りにみんなでソフトクリームを食べました。その日はとてもたのしかったです。

クリスマスのこと

小三 白石祐子

冬休みで、とくに楽しかったことは、クリスマスです。

私は、クリスマスを、今かなあ、まだかなあ、と待っていました。

まず、二十四日には、クリスマスプレゼントを、二十五日にも、はては、二十六日でももらいました。

二十四日、この日はお母さんと、おばあさんのプレゼントです。Gパンや、すてきな洋服を四着も買ってもらいました。この日は、ケーキも

たのしかった スキー

小三 福田穂貴

買って食べました。学童で作った手作りキャンダルを灯します。レコーどを聞きながらゆつくり食べます。ベーターベン、第九です。歌も歌いました。お手紙くつ下もしました。二十五日。サンタクロースのプレゼントはもらわなかったけど、お父さんたちに時計をプレゼントしてもらいました。さらには、音の出る、すてきなクリスマスカードももらいました。また、くつ下と手紙をおいてねました。

次の日。サンタクロースのプレゼントがありました。四百円です。私は、"なかよし"というマンガがほしかったので、マンガをおねがいしました。けれども、発売日がまだだったので、四百円をサンタさんがくれました。おもしろいことに、そのサンタの名前は西山サンタと言う名

待ちにま った冬休み

前です。私は、家のおばあさんの名前と同じなので、なんでもかなあ?と考えました。

このように、プレゼントをいっぱいもらいました。わたしは、クリスマスの日が一つふえました。本当は二十四、二十五日だけののに、わたしは二十六日、一日、クリスマスをよ分にしてもらいました。また、次の時には、いっぱいプレゼントを、もらって、みんなで、クリスマスパーティーをして、また、サンタさんにプレゼントをもらいたいな。だけど、サンタさん、こないのかな?

楽しみで楽しみで仕方がありません。私は、早くこいこいお正月ではなく、早くこいこい来年のクリスマスうっ...と歌いたくなってしまうます。おもしろいなあつ!

お正月

小四 岩渕 希

ぼくは、お正月に仙台にあるいとこの家に行きました。

いとこの家では、テレビゲームに熱中しすぎたせいか、"ウノ"は、午前はずんぜん勝てなくて、午後でやっと勝てました。そしてお正月、お年玉をぜんぜん

くれないので、「お年玉、はやくちょうだい。」と、言おうとすると、弟が先に言いました。そうしたらだれかが、「お年玉をようきゆうするともらえないよ。」と、言ったので、言うのをやめました。お正月で、一番楽しかったことは、お父さんの手作りのこでした。ふつうのたことちよつとちがったけれども、よく上がりました。そのたこはいっかいこわれたけれどもかんたんにおせるようです。

ゆりの木会

創立五周年を迎えて

ゆりの木会副会長 高槻 茂

私達の年代には光陰矢の如しと言う格言をよくつかいますが、ゆりの木会も創立してより五年という長い歳月が流れ今日になってしまいました。その間これといった事故もなく会員の皆様にはご壮健にて、ご家族に温かく囲まれ生き生きと楽しい毎日をお過ごしなされて居られます。このたび丁度良い機会でありましたので、十一月二十日赤塚新町光が丘集会所において、五周年記念会と併せて誕生会を開く事になりました。当日は朝のうちはまずまずの天候でありましたが、会の始まる頃になると雨が降りだし心配されましたが、ご来賓の方々も会員の皆様も大勢ご出席して頂く事が出来ました。ご来賓とご出席の方々を申し上げます。

板橋区老人クラブ連合会広報部長 兼赤塚寿光会会長、同副会長、むつみ会会長、同副会長、ゆりの木北自治会副会長、同役員四名様、そして私達会員の皆様でございました。午後一時十分我が会長の挨拶から始まり、寿光会会長の祝辞、むつみ会会長の祝辞、ゆりの木北自治会副会長の祝辞とかずかずのお祝いのお言葉

だから来年は自分で作ってみたいです。それからぼくたちは、スキー場に行つてソリすべりをしました。はじめのうちはこわかったけど、だんだん慣れてきてとてもおもしろくなりました。弟は、下まですべつていって止まられなくなり、もうすこしでころんとどろまみれになる所でした。また来年もすべりにいけるといいです。

を頂戴致しました。それより誕生会に入り今回誕生日に該当された方々に図書券が配られ、なお婦人グループで真心こめて製作されたフラワールーを各出席の全員の皆様に配られ喜んでいただけました。小川副会長の元気のよい音頭で乾杯が終りいよいよ宴会に入りました。最初に寿光会副会長の艶やかな日本舞踊があり、続いてむつみ会会長のカラオケ、同副会長のカラオケと続き、寿光会会長の素人とは思えない手際のよい手品があり会場ははわれるような拍手が続いておりました。いよいよ自治会の皆様の出番となり小山副会長女性役員の皆様の昔懐かしい歌の合唱、男性役員のカラオケ、ゆりの木会でも日頃練習を重ねていた歌を女性数名で唄い大喝采をいただきました。歌と笑いはいつ尽きるともなく続いておりましたが閉会の時刻も迫ってきたので、皆様の元気のよい手締めで盛大であった五周年記念会も悉く幕を下す事ができました。

最後に当り皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

ぼくたちの 東京ストライカーズ

四年 沖田伸吾

ぼくが、このチームにはいったのは、一年生のときです。このチームにはいったわけは二つあります。それは、ぼくの兄がはいっていたことと、先生をようちえんのときからしっていたからです。そのときからサッカーをおしえてもらっていたので、すきになりました。このサッカークラブは、一年生から六年生までいて、親子サッカー大会や、クリスマス会もあり、とても楽しいです。

ぼくたち四年生のメンバーは、十二人います。その中には、成増小学校の人もいます。メダルをとったわけにはありませんが、ほかの学年にはあります。三年生銅メダル、五年生も銅メダル、そしていまの、中一の人たちは、準優勝の銀メダルをとっています。だからぼくたちも、なんととしても、とりたいたいです。だから、ひごろのれんしゅうをしつかりやってメダルをとりたいたいです。

編集後記



五周年記念号の発行も終り広報部全員ホツとしています。多少言い訳けになりますが、この記念号を編集した時期が年末で、十二月号とダブったこともあり、記念号にミスがありましたことを深くお詫びいたします。

今年は、年号も昭和から平成に変わりました。新しい年になり、昭和生れの私たちは、なんだか古い人間のように感じられます。

今年もよりよい会報「ゆり北」を発行するよう広報部一同努力していくつもりですので、皆様方の御協力と心温い寄稿を期待しております。本年もよろしくお願ひします。